Nikon

簡単スタートガイド

COOLPIX S80

Jp

ニコンデジタルカメラ COOLPIX S80 をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
このガイドでは、はじめてこのカメラを使うときの手順を紹介します。
安全上のご注意や詳しい使い方は、使用説明書をご覧ください。

カスタマー登録のご案内

インターネットを通じて、下記のホームページからカスタマー登録ができます（インターネットに接続できる環境が必要です）。

https://reg.nikon-image.com/

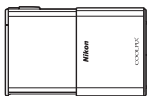
- 登録時に必要な登録コードは、付属の「登録のご案内」に記載されています。
- 製品の最新情報や便利な情報を満載したメールマガジンの配信も同時にお申し込みいただけます。
  是非ご利用ください。

Windows をお使いの場合、付属ソフトウェア「ViewNX 2」をパソコンにインストールした後、以下の手順でもカスタマー登録のホームページにアクセスできます。
- ［**スタート**］から［**すべてのプログラム**］→［**Link to Nikon**］→［**オンラインユーザー登録**］の順にクリックします。

本製品を安心してご使用いただくために

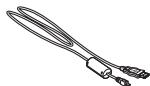
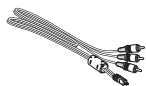
本製品は、当社製のアクセサリー（バッテリー、バッテリーチャージャー、本体充電ACアダプター、ACアダプターなど）に適合するように作られていますので、当社製品との組み合わせでお使いください。

箱の中身を確認しよう

カメラと付属品を取り出し、以下のものがすべてそろっていることをご確認ください。

COOLPIX S80
カメラ本体

ストラップ

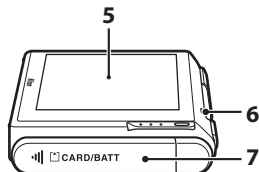
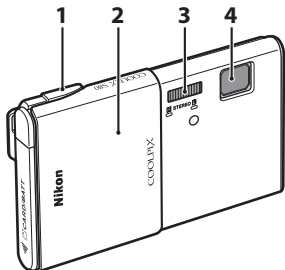
Li-ion リチャージャブルバッテリー EN-EL10
（バッテリーケース付き）

本体充電
AC アダプター
EH-68P

USB ケーブル
UC-E6

オーディオビデオケーブル EG-CP16

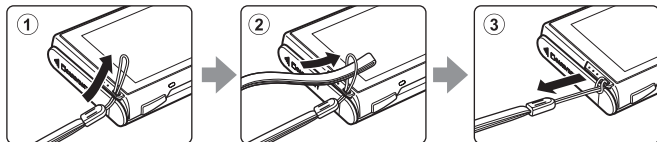
ViewNX 2
(CD-ROM)

・ 簡単スタートガイド（本冊子）　・ 使用説明書　・ 保証書　・ 登録のご案内

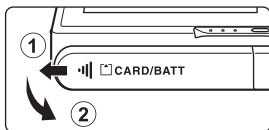
メモリーカードは付属していません。使用説明書 171 ページに記載の SD メモリーカード（以下、「SD カード」と表記します）をお使いください。

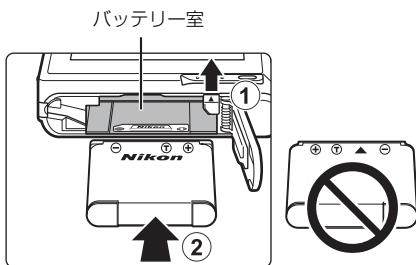
各部の名称

1	シャッターボタン
2	スライドカバー（電源スイッチ）
3	フラッシュ
4	レンズ
5	有機ELモニター（モニター）/タッチパネル
6	電源ランプ
7	バッテリー /SDカードカバー

撮影の準備をしよう

Step 1 ストラップを取り付ける

Step 2 バッテリーや SD カードを入れる

SD カードを入れると、撮影した画像は SD カードに記録されます。SD カードを入れないときは、内蔵メモリー（約 79 MB）に記録されます。

2.1 バッテリー /SD カードカバーを矢印の方向にスライドし（①）、カバーを開ける（②）

2.2 付属のバッテリー（EN-EL10）を入れる

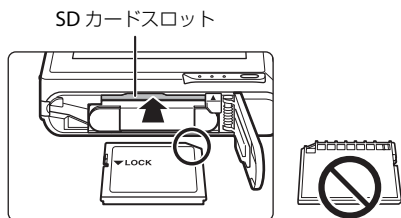
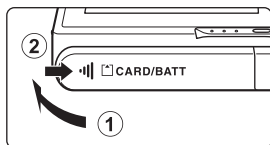
- バッテリーでオレンジ色のバッテリーロックレバーを矢印の方向に押し上げながら（①）、奥まで差し込みます（②）。
- 奥まで差し込むと、バッテリーロックレバーでバッテリーが固定されます。

⚠ **逆挿入に注意**

バッテリーの向きを間違えると、カメラを破損するおそれがあります。正しい向きになっているか、必ずご確認ください。

2.3 SDカードを入れる

- カチッと音がするまで差し込みます。

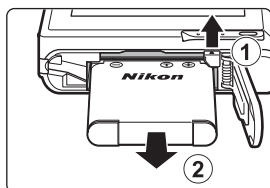
⚠ 逆挿入に注意

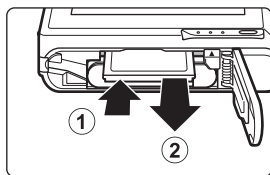
SDカードの向きを間違えると、カメラやSDカードを破損するおそれがあります。正しい向きになっているか、必ずご確認ください。

2.4 バッテリー/SDカードカバーを閉じる

バッテリーやSDカードを取り出すときは

バッテリー/SDカードカバーを開ける前に、スライドカバーを閉じて電源をOFFにし（📖11）、電源ランプとモニターの消灯を確認してください。

- カメラを使った直後は、バッテリーやSDカードが熱くなっていることがあります。取り出すときは充分ご注意ください。

バッテリーの取り出し

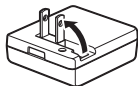
- オレンジ色のバッテリーロックレバーを矢印の方向に押すと（①）、バッテリーが押し出されるので、まっすぐ引き抜きます（②）。

SDカードの取り出し

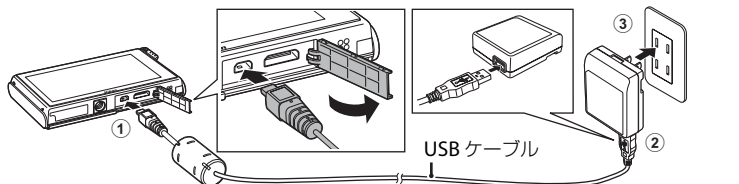
- SDカードを指で軽く奥に押し込むと（①）、SDカードが押し出されるので、まっすぐ引き抜きます（②）。

➡ 使用説明書14～15、22～23ページ

📖: 関連情報を記載した参照ページです。

Step 3 バッテリーを充電する

付属のバッテリーを入れたカメラを家庭用コンセントに接続して充電します。接続には付属の本体充電 AC アダプター EH-68P と USB ケーブル UC-E6 を使います。

3.1 本体充電 AC アダプターを用意する

3.2 カメラの電源をOFFにしたまま、①〜③の順にカメラをコンセントに接続する

- 端子の挿入方向を確認して、無理な力を加えずにまっすぐに差し込んでください。端子を外すときも、まっすぐに引き抜いてください。

- カメラの電源ランプがオレンジ色でゆっくり点滅し、充電が始まります。
- フル充電されると、電源ランプが消灯します。
- 残量がないバッテリーの場合、フル充電までの時間は約 3 時間です。

3.3 コンセントから本体充電 AC アダプターを外し、USB ケーブルを外す

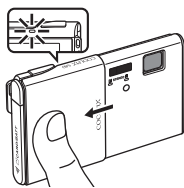
使用説明書 16 〜 18 ページ

Step 4 電源を ON にする

スライドカバーを開くと、電源が ON になります。

- 電源ランプ（緑色）が一瞬点灯し、モニターが点灯します。

節電機能について（オートパワーオフ）

カメラを操作しない状態が続くと、モニターが消灯して待機状態になり、電源ランプが緑色で点滅します。電源ランプの点滅中（緑色）は、シャッターボタンを押すとモニターが再点灯します。

Step 5 言語と日時を設定する

はじめて電源を ON にすると、表示言語やカメラの内蔵時計の日時を設定する画面が表示されます。画面をタッチして設定してください。

タッチパネルの操作方法

COOLPIX S80 のモニターは、指で画面に触れて操作するタッチパネルになっています。以下のように画面に触れて操作します。

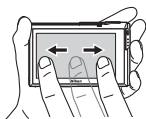
タッチする

タッチパネルに触れて離す動作です。

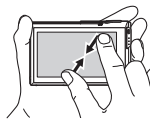
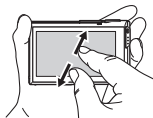
アイコンや画像を選ぶときなどに使います。
画面をタッチしてシャッターをきることもできます。

ドラッグする

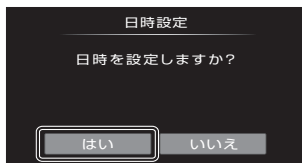
タッチパネルに触れたまま動かし、離す動作です。

画像の再生時に、前後の画像を表示するときなどに使います。
画面に 2 本の指を触れたままドラッグすると、よりはやく画像を送ることができます。

広げる / つまむ

タッチパネルに 2 本の指を触れたまま、指の間隔を広げたり、つまむように狭めたりする動作です。

再生時に、画像を拡大 / 縮小するとき、サムネイル表示（画像の一覧表示）にするときなどに使います。

5.1

表示言語をタッチする

5.2

［**はい**］をタッチする

5.3

◀または▶をタッチして自宅のある地域（タイムゾーン）を選び、OKをタッチする

夏時間の設定について

夏時間（サマータイム）を導入している地域で、その期間中に日時を設定するときは、夏時間アイコンをタッチして夏時間の設定をオンにします。

- オンにすると、画面上部に夏時間マークが表示されます。
- オフにするには、夏時間アイコンをタッチします。

5.4

［**年月日**］（日付の表示順）の表示順をタッチして選ぶ

5.5

各項目（年、月、日、時、分）をタッチし、▲または▼をタッチして日時を合わせる

- すべて設定したらOKをタッチします。
- 時計がスタートし、撮影画面になります。

撮影時に日付を画像に写し込むには

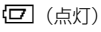
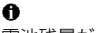
日時を設定した後に、（セットアップ）メニューを表示して、［**デート写し込み**］の設定をしてください。

（セットアップ）メニューは、以下の手順で表示して設定します。

- 撮影画面または再生画面で、画面下のタブをタッチして設定アイコンを表示する（11）→（セットアップ）をタッチする→アイコンや項目をタッチする

使用説明書 145、152 ページ

設定した言語や日時を変更するときは

上記「撮影時に日付を画像に写し込むには」と同様に、（セットアップ）メニューを表示して、［**言語 /Language**］または［**日時設定**］で設定してください。

- タイムゾーンや夏時間の設定は、［**日時設定**］から［**タイムゾーン**］を選んで設定してください。

使用説明書 148、157 ページ

次のステップでは、「（らくらくオート撮影）モード」を使った基本的な撮影方法を説明します。

撮影して再生しよう

Step 1　バッテリー残量表示と記録可能コマ数を確認する

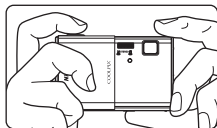
バッテリー残量表示	意味
（表示なし）	バッテリー残量は充分にあります。
（点灯）	バッテリー残量が少なくなりました。バッテリーの充電や交換の準備をしてください。
電池残量がありません	撮影できません。バッテリーを充電または交換してください。

※ 50 コマ以下のときに表示されます。内蔵メモリーを使っているときは、IN が表示されます。

使用説明書 24 ～ 25 ページ

Step 2　カメラを構え、構図を決める

2.1 カメラを両手でしっかりと構える

- レンズやフラッシュなどに、指などがかからないようにしてください。

2.2 構図を決める

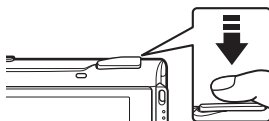
ズームを使う
- 被写体を大きく写す：T（望遠）をタッチする。
- 広い範囲を写す：W（広角）をタッチする。

電源を ON にしたときは、最も広角側になっています。

- 被写体や構図によって、カメラが撮影シーンを自動的に判別します。
- 顔に四角い二重枠が表示されたときは、カメラが顔を認識しています。
  複数の顔が認識されたときは、カメラに最も近い顔に二重枠が表示され、他の顔に一重枠が表示されます。

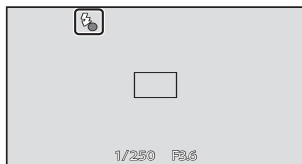
使用説明書 26 ～ 27 ページ

Step 3 ピントを合わせて撮影する

3.1 シャッターボタンを軽く抵抗を感じるところまで押して、そのまま途中で止める（これを「半押し」といいます）

- 撮影シーンに応じてカメラが選んだ AF（オートフォーカス）エリアでピントが合います。ピントが合うと、ピントが合った場所にAF エリア表示が緑色で表示されます（最大 9 カ所）。
- Step 2 でカメラが顔を認識した場合、黄色い二重枠（AF エリア）でピントが合い、二重枠は緑色に変わります。
- AF エリアが赤色に点滅したときは、ピントが合っていません。構図を変えて、もう一度シャッターボタンを半押ししてください。

フラッシュ表示

シャッターボタンを半押しすると、フラッシュの状態を確認できます。

点灯	シャッターボタンを押し込むと、フラッシュが発光します。
点滅	フラッシュの充電中です。
消灯	フラッシュは発光しません。

※バッテリー残量が少なくなると、フラッシュの充電中はモニターが消灯します。

3.2 シャッターボタンを半押ししたまま、さらに深く押し込む（これを「全押し」といいます）

- シャッターがきれ、画像が記録されます。
- シャッターボタンを押すときに力を入れすぎると、カメラが動いて画像がぶれる（手ブレする）ことがあるので、ゆっくりと押し込んでください。

タッチシャッターについて

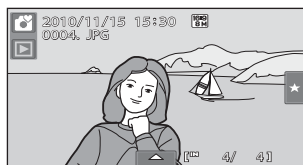
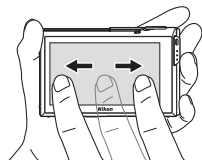
画面上の被写体にタッチしてもシャッターをきれます。

使用説明書 28 ～ 29 ページ

Step 4　画像を再生する

撮影後に ▶ をタッチすると再生モードになります。

撮影画面

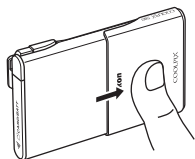
再生画面

- 最後に撮影した画像が 1 コマ表示されます。
- 前後の画像を表示するには、モニターの画像を左または右にドラッグします。
- 撮影に戻るには、画面左上の撮影モードアイコン（📷）をタッチするか、シャッターボタンを押します。

不要な画像を削除するには

1. 不要な画像を表示して、画面下のタブをタッチします。
2. 🗑 をタッチします。
3. ［**表示画像**］をタッチします。

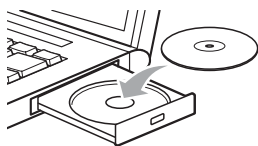
- 確認画面が表示されたら、［**はい**］をタッチすると、表示していた 1 コマが削除されます。
- 🗑 などの設定アイコンを非表示にするには、タブをもう一度タッチします。
- 🗑 をタッチした後、［**削除画像選択**］をタッチすると、削除したい画像を複数選べます。［**全画像**］をタッチすると、すべての画像を削除できます。
- **削除した画像は、もとに戻せません。**削除をやめるには、確認画面で［**いいえ**］をタッチします。

➡ **使用説明書 30 ～ 31 ページ**

Step 5　電源を OFF にする

スライドカバーを閉じて、電源を OFF にします。

ViewNX 2 をインストールしよう

付属のソフトウェアをインストールして、画像をパソコンに取り込めば、静止画や動画の表示、編集ができます。インストールを始める前に、お使いのパソコンの環境が動作環境（📖19）に合っているか確認してください。

Step 1 パソコンを起動し、ViewNX 2 CD-ROM を CD-ROM ドライブに入れる

Windows

↓

Mac OS

ViewNX 2

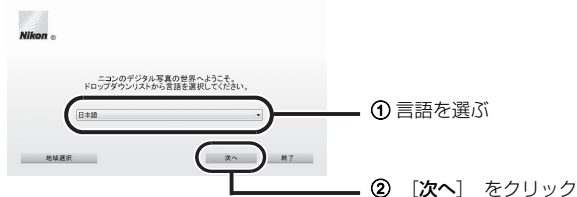
デスクトップ上のアイコンをダブルクリック

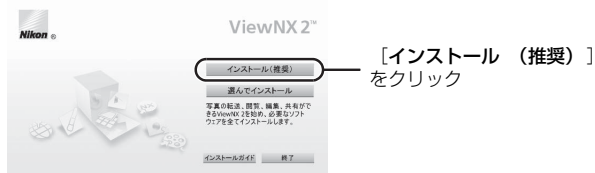
↓

Nikon
Welcome

［**Welcome**］アイコンをダブルクリック

↓

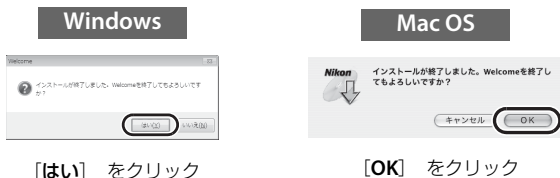
Step 2 言語を選択する

Step 3 インストールを開始する

画面の指示に従ってインストールしてください。

インストールガイドについて

［**インストールガイド**］をクリックすると、ViewNX 2 のインストール方法のヘルプを表示します。

Step 4 インストールを終了する

［**はい**］ をクリック

［**OK**］ をクリック

次のソフトウェアがインストールされます。

- ViewNX 2
- Apple QuickTime（Windows のみ）
- Panorama Maker 5

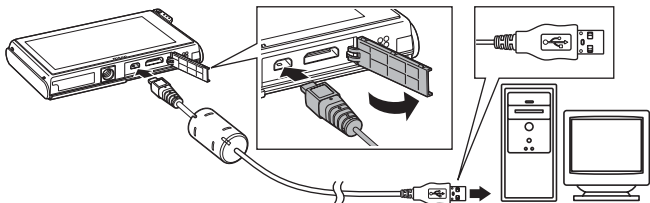
Step 5 CD-ROM を CD-ROM ドライブから取り出す

ViewNX 2 を使ってみよう

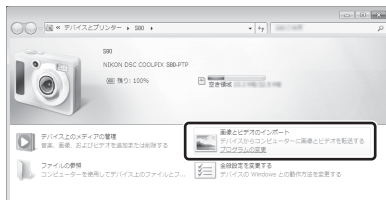
Step 1 パソコンに画像を取り込む

1.1 カメラの電源を OFF にする

1.2 付属の USB ケーブルで、カメラとパソコンを接続する

- 端子の挿入方向を確認して、無理な力を加えずにまっすぐに差し込んでください。端子を外すときも、まっすぐに引き抜いてください。

- カメラの電源が自動的に ON になり、電源ランプが点灯または点滅します。カメラのモニターは消灯したままになります。

起動するプログラム（ソフトウェア）を選ぶ画面がパソコンに表示されたときは、Nikon Transfer 2 を選びます。

Windows 7 をお使いの場合
下の画面が表示されたときは、次の手順で Nikon Transfer 2 を選びます。

1 ［**画像とビデオのインポート**］で使用するプログラムに Nikon Transfer 2 を選ぶ
- ［**画像とビデオのインポート**］の［**プログラムの変更**］をクリックすると表示される画面で、［**画像ファイルを取り込む -Nikon Transfer 2 使用**］を選んで、［**OK**］をクリックします。

2 ［**画像ファイルを取り込む**］をダブルクリックする

Nikon Transfer 2 の起動について
SD カード内に大量の画像があると、Nikon Transfer 2 の起動に時間がかかる場合があります。

画像転送時の電源について
- 途中で電源が切れないように、充分に残量のあるバッテリーをお使いください。
- カメラのセットアップメニューの［**パソコン接続充電**］が［**AUTO**］（初期設定）のときは、パソコンにカメラを付属の USB ケーブルで接続すると、カメラ内のバッテリーを自動的に充電できます。残量がないバッテリーの場合、フル充電までの時間は約 3 時間です。充電中は、カメラの電源ランプがオレンジ色でゆっくり点滅します。

使用説明書 137、159 ページ

市販のカードリーダーやパソコンのカードスロットを使って取り込む
SD カード内の画像は、以下の方法でもパソコンに取り込めます。
- パソコンに装備されているカードスロットに直接 SD カードを差し込む。
- 市販のカードリーダーをパソコンに接続して、SD カードをセットする。

1.3 Nikon Transfer 2 の［**転送元**］パネル内に、接続したカメラ名またはリムーバブルディスクのデバイスボタンが表示されていることを確認する

デバイスボタン

1.4 画像をパソコンに取り込む

［**転送開始**］ボタンをクリックすると、記録されているすべての画像がパソコンに取り込まれます（ViewNX 2 の初期設定）。

［**転送開始**］ボタンをクリック

1.5 接続を解除する

- カメラを接続している場合は、カメラのスライドカバーを開閉して電源を OFF にして、USB ケーブルを抜きます。
- カードリーダーやカードスロットをお使いの場合は、パソコン上でリムーバブルディスクの取り外しを行ってから、カードリーダーまたは SD カードを取り外してください。

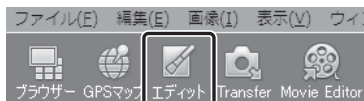
Step 2 画像を見る

画像の取り込みが終わると、ViewNX 2 が自動的に起動し、取り込んだ画像が表示されます。

ViewNX 2 を手動で起動するには

- Windows：デスクトップの［**ViewNX 2**］のショートカットアイコンをダブルクリックする
- Mac OS：Dock の［**ViewNX 2**］アイコンをクリックする

静止画を編集する

ViewNX 2 のツールバーで［**エディット**］をクリックします。

階調の補正、シャープネスの調整、画像の切り抜き（クロップ）などの編集ができます。

動画を編集する

ViewNX 2 のツールバーで［**Movie Editor**］をクリックします。

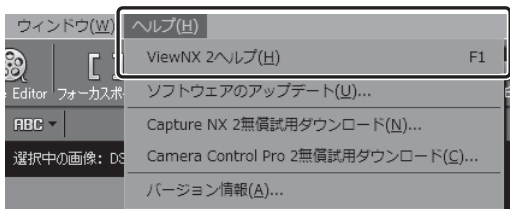
このカメラで撮影した動画の不要な部分を削除するなどの編集ができます。

画像をプリントする

ViewNX 2 のツールバーで［**印刷**］をクリックします。

ダイアログが表示され、パソコンにつないだプリンターから、画像をプリントできます。

ViewNX 2 の詳しい使い方は

ViewNX 2 のヘルプを参照してください。

ViewNX 2 の動作環境について

	Windows	Mac OS
プロセッサー（CPU）	・静止画、動画（Motion-JPEG 圧縮方式）：Intel Celeron/Pentium4/Core シリーズ 1.6 GHz 以上 ・動画（H.264 圧縮方式）： - 再生時：Pentium D 3.0 GHz 以上 - 編集時：Core 2 Duo 2.6 GHz 以上	・静止画、動画（Motion-JPEG 圧縮方式）：PowerPC G4 1 GHz 以上 /G5、Intel Core シリーズ /Xeon シリーズ ・動画（H.264 圧縮方式）： - 再生時：PowerPC G5 Dual 2 GHz または Core Duo 2 GHz 以上 - 編集時：Core 2 Duo 2.6 GHz 以上
OS	Windows 7 Home Premium/Professional/Enterprise/Ultimate、 Windows Vista Home Basic/Home Premium/Business/Enterprise/Ultimate（Service Pack 2）、 Windows XP Home Edition/Professional（Service Pack 3） ・すべてプリインストールされているモデルに対応 ・64 bit 版 Windows 7 および Windows Vista 上で使用する場合、32 bit アプリケーションとして動作します。	Mac OS X（Version 10.4.11、10.5.8、10.6.4）
メモリー（RAM）	Windows 7、Windows Vista：1 GB 以上（1.5 GB 以上推奨） Windows XP：512 MB 以上（1 GB 以上推奨）	512 MB 以上（1 GB 以上推奨）
ハードディスク	OS 起動ディスクに 500 MB 以上（1 GB 以上推奨）	
モニター	解像度：1024 × 768 ピクセル（XGA）以上 表示色数：24 ビットカラー以上	解像度：1024 × 768 ピクセル（XGA）以上 表示色数：1670 万色以上

COOLPIX S80 には、こんな機能もあります

オート撮影モード 使用説明書 51 ページ

（オート撮影）モードにすると、フラッシュモード、マクロモード（接写）などを設定して撮影できます。連写の設定や、ピントを合わせる AF エリアが被写体を追尾する「ターゲット追尾」も設定できます。

シーンモード、ベストフェイスモード 使用説明書 61、72 ページ

シーンモードでは、撮影シーンを選ぶだけで、そのシーンに合った設定で撮影できます。ベストフェイスモードでは、カメラが顔認識した顔を検出して自動でシャッターをきります。

動画 使用説明書 124 ページ

ハイビジョンの動画（音声付き）を撮影できます。

画像編集 使用説明書 109 ページ

撮影した画像に、いろいろな効果を加えることができます。

PictBridge **ダイレクトプリント** 使用説明書 138 ページ

カメラと PictBridge 対応のプリンターを直接つないでプリントできます。

インターネットをご利用の方へ

- デジタルカメラなどのカメラ製品の情報やオンラインショッピングなど、デジタルカメラと写真の楽しみを広げるホームページです。

  http://www.nikon-image.com/

- 対応 OS の最新情報、ソフトウェアのアップデート、使用上のヒントなど、最新の製品テクニカル情報は下記アドレスでご案内しています。

  http://www.nikon-image.com/support/

- 下記のホームページでカスタマー登録ができます。

  https://reg.nikon-image.com/

株式会社 ニコン
株式会社 ニコン イメージング ジャパン

Printed in Japan

YP0G01(10)
6MM85110-01